

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

もっとくらしやすい川崎へ!

浜田まさとしは約束します!

川崎いきいき計画

●70代も働ける環境をつくり、人生100年時代に対応 ●シニア女性が働けるように就職支援を強化

川崎にこここ計画

●医療・介護産業をはじめ政策総動員で経済活性化 ●羽田空港から最短12分の地の利を活かし観光振興

川崎すくすく計画

●小中学校の通学路への防犯カメラの設置拡大 ●こども医療費助成を所得制限なしで18歳まで拡大

川崎あんしん計画

●避難所となる体育館へエアコンと冷水機の設置 ●緊急車両が通りやすい道路づくり

浜田の主な実績

- 中学校給食の実現(生徒の83%が「美味しい」と、保護者の97%が「歓迎」と回答)
- 父親が育児の基礎を学べるガイドブック「パパと子・手帳」を作成(広告掲載で市の負担ゼロ)
- 避難所となる小中学校への水道管を耐震化 全小中学校へ太陽光パネルと蓄電池の設置
- JR小田栄駅の新設 ●JR川崎駅北口の整備

プロフィール

●1962年生まれ(寅年) ●大島小、臨港中、多摩高、慶応大学商学部を卒業 ●日本IBM(株)、市川雄一衆議院議員秘書を経て、2003年、川崎市議会議員初当選(現4期) ●環境委員長、健康福祉委員長、総務委員長、農業委員、水道企業団議会議員等を歴任 ●公明党県本部幹事長代理 ●東小田小学校「竹の葉会」顧問、多摩高野球部OB会副会長、川崎市日韓親善協会顧問、ミカド天風総連合会顧問

ぜひ、アクセスして下さい! [浜田まさとし](#)



浜田まさとし

公明党公認

かわさき パワーアップ計画

浦田だいすけの挑戦!

- 災害に強い川崎を目指します!
●川崎駅周辺、多摩川・鶴見川河口地域の高潮浸水対策
●最新情報に合わせたハザードマップ更新
- 子どもの笑顔あふれる川崎を目指します!
●小・中学校の体育館へのエアコン設置
●子供の虐待防止対策を強化
●希望に沿う保育園の入園制度の導入推進
- バリアフリーで快適な街、川崎を目指します!
●生活道路の無電柱化を促進
●70代も働ける環境づくりを推進

挑戦ピックアップ

●川崎の若者文化を応援!

川崎を、さらに魅力あふれる若者文化の発信基地へ! 2020年の東京オリンピックの新種目でスケートボードや自転車競技のBMXなどで川崎市出身の選手が着目されています。このような若者文化を応援するため、スポーツの施設整備を推進します。

●通学路や学校の防犯カメラを増設!

川崎の未来を担う子どもたちの安全を守るのは政治の責任。防犯の鍵となる防犯カメラを設置している学校はまだ少数です。防犯カメラの設置を推進し、具体的な防犯対策の向上に挑戦します。

浦田だいすけのプロフィール

●川崎育ちの38歳。●若い頃からアルバイトで家計を支えてきた苦勞人。●大学卒業後、就職した大手商社で2年連続で営業成績トップを収める。●趣味は、ギター、バスケットボールなどスポーツ。

●妻と二人で川崎区在住
ぜひ、アクセスして下さい! [浦田だいすけ](#)



浦田だいすけ

38歳・新人
公明党公認

つくりあげよう ともに生きる川崎



飯塚まさよしがめざすもの

政策

- ヘイトスピーチ条例化実現
- 市議会改革断行

安心安全なまちづくり

- 大島4丁目歩道橋撤去
- 扇町こ線橋撤去

にぎわいのあるまちづくり

- 呼び込み・キャッチセールスの根絶達成
- JR川崎駅南口改札開設の実現
- さいか屋跡地に若者が集まる施設誘致の実現

高齢者に生きがいを

- 地域で予防から看取りまで支える地域包括ケア制度の確立

プロフィール

1950年群馬県前橋市生まれ 慶應大学を経て、川崎市清掃局(現在環境局)に入所 生活協同組合を通じて環境問題に取り組む
1991年川崎市議会に初当選
2010年韓国富川(ブジョン)市より名誉市民証受任
2013年第40代目川崎市議会副議長就任
2015年7期目当選
2018年立憲民主党入党 市議会市民委員会・まちづくり委員会委員長などを歴任・川崎市相撲連盟会長・川崎市バドミントン協会会長・川崎市民謡協会会長・田島商店街連合会顧問など地元に着きつめた役員多数

<http://www.iizukahotline.com/>



立憲民主党公認

飯塚まさよし

想いをかたちに!!

私は地元川崎市の発展と、直面する少子・高齢社会に対応した『**社会保障の充実**』を目指して皆様の日々の暮らしに最も直結する市政の諸問題に、情熱をもつて挑戦します。

推せん人
衆議院議員 小泉進次郎
参議院議員 島村大

略歴

昭和40年2月19日 川崎生まれ
中央大学商学部経営学科卒業
平成7年 川崎市議会議員初当選 (現在6期)
(現在)
健康福祉委員会委員
自民党川崎市連副会長
保護司
市トライアスロン協会 会長
市ハンドボール協会 副会長
川崎平和野球連盟顧問
川崎地区貨物自動車事業協同組合顧問
川崎大師観光協会 副会長
川崎大師表参道商業協同組合 顧問
市少女ソフトボール連盟 顧問
茶道裏千家淡交会川崎支部顧問

◆私の掲げる目標◆

- ◆充実した福祉社会を目指します。
- ◆安心して暮らしを暮らせるまちづくりを目指します。
- ◆個々の子どもたちを大切に育てることを目指します。
- ◆対応した教育・療養施設を整備を目指します。
- ◆行財政改革と地方分権の推進を推進します。
- ◆地域経済の活性化を推進します。
- ◆都市基盤整備の推進を推進します。



自民党公認

しまぎよしお

54歳

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎市選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

こころざしの共同で 「希望のふるさと川崎」をつくる

1 災害から市民の命と生活、そして、人生を守りたい。

- 災害対策の第一は、住宅の耐震化です。旧耐震住宅の耐震化を促進します。
- 臨海部コンビナートの耐震化のために、揮発油税などの国費などを充て埋立地護岸の耐震化を求めます。

2 子ども達が希望をもって学び、 健やかに育つことができる環境をつくりたい。

- 中学校卒業までの小児医療費の無料化、所得制限の撤廃、一部負担金の廃止を求めます。
- 認可保育園の増設で待機児童解消を求めます。
- 教職員を増やして、少人数教育の実現と教職員の過重負担軽減を求めます。

3 市民の幸せのために寄り添う 「課題解決先進都市かわさき」を目指したい。

- 一人暮らしでも孤立せず、認知症になっても安心して暮らせるように、行政、市民、事業者の共同した「絆ネットワーク」として地域包括ケアシステムの強化を求めます。
- 京急大師線を高齢者特別乗車証事業の対象になるよう求めます。
- 生活問題の真の解決に必要な専門職を増員し、介護、福祉職の処遇改善を求めます。
- 公的な福祉施設用地を活用し川崎南部に障害者グループホームの増設を求めます。

4 市民相互の絆を取り戻し、 まちに活気と賑わいを取り戻したい。

- 中小企業活性化条例を実効性あるものにするため、中小企業予算の増額と職員の増員を求めます。
- 入札制度の改善と住宅リフォーム助成事業、商店リニューアル助成事業など建設業振興に力を尽くします。

佐野よしあき
プロフィール

1969年(昭和44年)川崎区小田生まれ(50才)
東小田小、田島中、県立新城高校卒業(22期)
大島小PTA会長、臨海中PTA会長を歴任。
《現在》
市議会議員(健康福祉委員) 現在5期目
・臨港中学校区地域教育会議 住居委員
・防災士・川崎市防災インストラクター
・臨港消防団 第3分団 団員
・川崎区浜町二丁目町内会 顧問



無所属

佐野よしあき

50歳

元気都市かわさき!

みんなで
創る新しい川崎!!



林ひろみ

55歳

人が元気

- 待機児童の解消と保育の質向上を目指します。
- 住み慣れた町でいきいき福祉・老々介護をしっかり支えます。
- 今こそ、命の尊厳・道徳教育の充実を!

街が元気

- 複合型災害(首都直下型地震・集中豪雨・台風等)への早期対策を推進します。
- 町内会活性化条例による豊かな地域育成を推進します。
- 商店街の活性化を推進します。

川崎が元気

- 医療・環境福祉イノベーションで成長戦略。特区で経済成長を推進します。
- 中小企業振興条例で、ものづくり・ひとづくりを応援します。

《プロフィール》

- 昭和38年 川崎市川崎区に生まれる
- 昭和51年 川崎市立田島小学校卒業
- 昭和54年 川崎市立渡田中学校卒業
- 昭和61年 駒沢大学法学部政治学科卒業
- 平成8年 田中和徳代議士公設秘書
- 平成15年 川崎市議会議員選挙 初当選

不要不急の大規模事業2150億円やめ 国保料の引き下げなど いのちと福祉を守る市政へ

市のためこみ金1000億円で

- 中学卒業まで医療費無料化
- 認可保育園の増設で待機児童解消
- 幼稚園入園料補助創設
- 特別養護老人ホーム増設
- 介護保険料の減額を
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
- 木造住宅耐震化補助の拡充

地域要求実現のために 全力

- 富士見公園に児童プールの再整備を
- 石油化学コンビナート上空に離陸する羽田新飛行ルートは中止に
- ヘイトスピーチを許さない

プロフィール
1976年横浜市生まれ。県立横浜緑ヶ丘高校、明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。市議1期。現在、市議会文教委員会委員長。くらしの相談センター所長代理。家族は妻と2男1女、新川通在住。

片柳すすむ 検索

安倍政治 ストップ **消費税10%中止!**
憲法9条改憲ノー!



片柳すすむ

かたやなぎ 進

日本共産党

子ども達が「川崎で育って良かった」と 思える誇れる街にしたい。 女性・子育て世代の声を!

36歳・2児のママ

人口右肩上がりの川崎。
現在、市議会議員に30代女性は0人。
川崎市政には子育て世代の
目線をもっと入れるべきです。
私が、今までいかなかった存在として、
かわさき市政の
えりを
正します!

詳しい政策や
思いを掲載
しています。
HPをご覧ください!

私も 応援しています!
衆議院議員
田中和徳



山田えり

自民党 公認

取組みたい4つのこと

- ✓ **学びの街** 人生100年時代の生涯教育
子どもには心を育てる教育を。
大人には人生を豊かにいこうとする学びの機会提供を。
- ✓ **安心な街** 防犯・防災
安心な生活のため街中の不安一掃、
有事に助け合えるコミュニティ強化を。
- ✓ **快適な街** 市民生活の環境整備
若者文化の種を育て、子育てしやすい・
【孤育て】しない誇れる川崎に。
- ✓ **住み続けたい街** 顔が見える地域に
川崎で自分らしい人生をまっとうできるように。
地域で子育て、地域で介護。

【プロフィール】 昭和57年 川崎区鶴巻生まれ。さくら幼稚園、川中島小学校卒業。上智大学経済学部卒業後、(株)ソニーミュージックにて12年半、音楽制作や子どもの教育に取組む。退社後は子ども食堂準備施設の運営や区内小学校の寺子屋運営といった地域活動に参加。

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎市選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

脱サラリーマンが市政を変える

外国人生活保護費を判例にのっとり「0」
無駄な公共工事をカットしスリムな市政を
市民の市民による市民のための市政を
子育て世代へのサービス拡充を
駅前保育園を拡充し、待機児童数を「0」
小学校・中学校にかかる費用を実質無償化



無所属

ゆば 和敏

(45歳)

子どもからお年寄りまで
誰もが安全・安心して
暮らせる街づくり!

8つの政策提言

子どもからお年寄りまで!

- 高齢化社会への対応・・・介護施設の充実と在宅介護サービスの整備促進など福祉の充実を進めます。
- 子育て支援の強化・・・子どもの貧困や児童虐待の根絶、待機児童の対策を進めます。

誰もが安全!

- 防災・減災対策の強化・・・集中豪雨による浸水被害軽減対策、災害発生時の避難場所など地域における防災情報の浸透など防災対策の強化を進めます。
- 犯罪のない安心・安全な街づくり・・・治安や風紀を守る条例の整備や警察との連携強化など、具体的な改善を進めます。

安心して暮らせる街づくり!

- 利便性の高い都市づくり・・・川崎駅南口の改札口の設置や臨海部の利便性の高い交通ネットワークの構築。
- 産業活性化対策・・・環境や福祉を始めとした新産業の創造、育成などを進めます。
- 市民ネットワークの活性化による安全・安心な街づくり・・・子どもから高齢者まで安心して暮らすことができる地域コミュニティを形成。
- スポーツ・文化・観光振興策・・・臨海部にスポーツが楽しめる環境整備や障がい者スポーツの充実を進めます。

政策の詳細は・・・**林としお** で検索! 是非ご一読ください。

プロフィール及び経歴	
1964年	1月28日生まれ(55歳) 追分町在住
1982年4月	日本鋼管(株) 京浜製鉄所入社
2012年9月	JFEスチール労連 書記次長
2014年10月	JFEスチール(株) 京浜製鉄所(京浜地区)
2015年4月	川崎市議会議員 初当選
所属委員会	健康福祉委員会副委員長 青少年問題協議会委員、他



林としお

無所属

川崎新世紀。

川崎100周年。その先へ。

- 経済の活性化** 地元、中小企業・臨海部、商店街が活気に満ちあふれた街へ
- 福祉医療** 健康寿命を延ばし 高齢者が元気に活躍する街へ
- 子育て教育** 子どもたちの笑顔あふれる 子育てのしやすい街へ
- 観光都市化** 歴史文化と新たな魅力で 訪れたくなる街へ
- 防災** 災害に強く、 犯罪のない安心・安全な街へ
- 環境型社会** 自然エネルギーの有効活用で 人と地球にやさしい街へ

誠実、情熱、ハツラツ32才。

[本間ケンジロウプロフィール]

- 経歴 川崎市生まれ(昭和61年4月30日・現在32歳)
平成14年3月 桐蔭学園中学校卒業
平成17年3月 桐蔭学園高等学校卒業
平成21年3月 同志社大学卒業
元衆議院議員秘書 川崎区担当(8年間)
平成29年10月 川崎市議会議員補欠選挙で初当選
- 座右の銘 一所懸命
- 趣味 料理、詠歌、スポーツ観戦

本間ケンジロウさんの活躍に期待します

衆議院議員 参議院議員 県議会議員 元参議院議員
田中和徳 島村大 杉山信雄 斎藤文夫



本間ケンジロウ

32才

自民党

不要不急の大規模事業2150億円やめ
国保料の引き下げなど
いのちと福祉を守る市政へ

市のためこみ金1000億円で

- 中学卒業まで医療費無料化
- 認可保育園の増設で待機児童解消
- 幼稚園入園料補助創設
- 特別養護老人ホーム増設
- 介護保険料の減額を
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
- 木造住宅耐震化補助の拡充

地域要求実現のために 全力

- 小田、大師地域間のバス路線の増設
- 住宅街・石油コンビナート上空の羽田飛行ルート計画は撤回を
- ヘイトスピーチを許さない

プロフィール

1966年横浜市生まれ。法政女子高校、法政大学社会学部卒業。中央労働金庫、神奈川県建設連合会国保組合、勤務。15年4月神奈川県議会議員選挙出馬。党国会議員秘書約1年半。家族は母。東門前在住。

後藤まさみ 検索

安倍政治 ストップ 消費税10%中止!
憲法9条改憲ノー!



後藤まさみ

日本共産党

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎市選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

不法占拠 池上町の解決



- ・旧日本鋼管(池上町)不法占拠
防災都市計画の観点から解決
- ・海外視察より重要な池上町視察
川崎市議全員(60人)で実施
- ・昭和天皇御巡幸記念館の建設
- ・(風評被害)川崎病の名称変更
- ・小島新田の多摩川トンネル経由
で羽田空港へ接続(大師線・
南武線・羽田アクセス線等)
- ・(チベット)ダライラマ法王の
川崎大師での世界平和法要実現
- ・大韓民国が朝鮮半島唯一の
正統政府である議会決議
- ・多文化共生型(国籍別)社会
保障費負担制度の実現
- ・横浜国大付属川崎中等教育学校
(中高一貫校)の誘致
- ・表現の自由弾圧条例絶対反対

昭和41年(1966年)2月25日(53歳)
神奈川県立川崎高等学校卒業・中央大学法学部法律学科卒業
損保ジャパン株式会社に勤務しておりました。
保守系政党の主宰する政治塾の塾生として、
政治に関する勉強と人脈を広げて来ました。



保守系無所属

佐久間 一 郎
さくま いち

川崎市議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月6日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会
統一地方選挙のホームページ
<https://touitsukawasaki2019.jp>

